

履修の手引き 補足資料

～ 各研究科の履修生が履修登録する科目について ～

◇研究科と本プログラム

本プログラム課程を修了するためには、各研究科の要件と、本プログラムの要件を両方満たす必要があります。ここで、本プログラムと各研究科が求める博士人材に共通部分があるため、本プログラムの科目が各研究科の修了要件として認められる部分があります。本プログラム修得単位の各研究科での公式な取り扱いについては履修の手引きを参照ください。この補足資料は、それぞれの研究科の学生が、実際にはどのような科目を履修すべきかを、分かり易く説明することを目的として作成されています。従って、研究科および専攻の違いなどが考慮しきれない部分がありますので、この別紙でおおよそを把握したのちに、各所属に関して正確な履修方法を調べ、履修してください。

◇ヒューマンウェアの単位要件

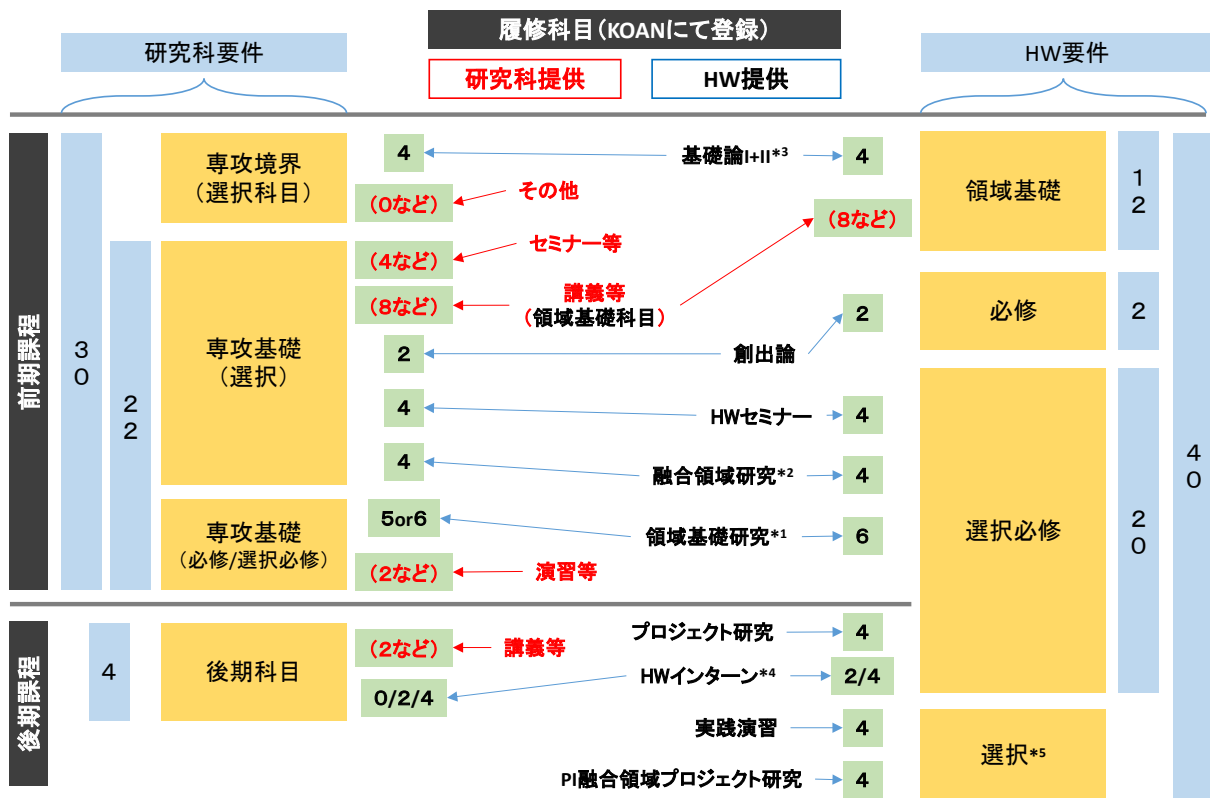
本プログラムの単位要件は以下の表の通りです。このうち、赤色の科目は必修です。また青色の科目は必須ではありませんが、特別な理由がない限りは履修してください。黒色の科目は履修生による選択科目です。なお、1～2年次の科目、およびインターンシップ科目については、研究科によって認定されるものもあります。よって、本プログラムの要件だけでなく、所属する各研究科の要件も同時に考慮して、履修を行う必要があります。このため、各研究科について、次の頁以降に説明します。

		各単位	各要件	全体要件
コア科目（必修）	創出論/1年	2	2	40
コア科目（選択必修）	HW セミナー, 1年	4	20	
	領域基礎研究, 1年	6		
	融合領域研究, 2年	4		
	プロジェクト研究, 3年	4		
コア科目（選択）	HW インターンシップ, 3-4年	2 or 4		
	PI プロジェクト研究, 4年	4		
領域基礎科目	実践演習, 3年	4		
	基礎論 I+II, 1年	2+2=4	12	
その他領域基礎科目, 1年				

◇情報科学研究科

研究科とヒューマンウェア（HW）の要件を満たすために KOAN で履修すべき科目は、おおよそ以下の図のようになります。2年次までに、研究科とHW を合わせておおよそ必ず履修する科目のほかに、専攻等の選択講義を8単位ほど必要とします（研究科要件に対し4単位ほど多く履修することになります）。専攻により違いがありますので、詳細は確認してください（例えば、図中の「専攻基礎（必修/選択必修）」にある「演習等」は、バイオ情報では「専攻基礎（選択）」です。他にも違いがあります）。図の中で注意すべき点は以下の点です。なお、以下の各種 G 票様式は HW の履修生専用ページ（授業関連の部分）のリンクからダウンロードしてください。

- * 1 : HW 領域基礎研究のみを履修登録し、対応する専攻の1年次科目は履修登録しないこと。その代わりに G 票（様式 4）を5月中旬ごろまでに HW 事務局に提出してください。
- * 2 : HW 融合領域研究のみを履修登録し、対応する専攻の2年次科目は履修登録しないこと。上記* 1 とまとめて、G 票（様式 4）を HW 事務局に提出してください。
- * 3 : HW 基礎論を研究科の修了要件(専攻境界科目)として認定するために、G 票（様式 4）を上記* 1 * 2 とまとめて HW 事務局に提出してください。なお他研究科提供の領域基礎科目を認定してもらうためには、別の G 票（様式 1）を5月中旬ごろまでに情報科学研究科の大学院係に提出してください。
- * 4 : HW インターンシップは国内/海外、長期/短期の組み合わせで計4通りがありますが、このうち国内は長短期いずれも2単位、海外短期の単位認定は無く、海外長期は4単位、の認定になっています。一度のインターンシップによって、HW インターンと対応する研究科科目の両方を履修することはできません（二度独立に行うなら可能）。HW インターンのみを履修登録し、対応する専攻の科目は履修登録しないこと。その代わりに G 票（様式 2）を HW 事務局に提出してください。
- * 5 : HW では全体で 40 単位が必要です。選択以外の各要件を足すと 34 単位（2+20+12）になりますので、6 単位は各個人により異なります。このうち 4 単位は実践演習を強く推奨します。残りの 2 単位は領域基礎科目、インターン長期による追加分、または PI 研究などが考えられます。



※図の解説: 左側に研究科要件、右側にHW要件があります。中央には履修科目があり、それぞれの科目が研究科とHWの要件のどの枠組みに何単位寄与するかが矢印で示されています。両方に矢印が出ている科目は、その科目のみを履修することで両方に寄与します。黒字科目はHW提供課目であり、PI研究以外は特別な場合を除きすべてを履修してください。赤字は研究科提供課目であり、それぞれの学生で異なりますので、各研究科の各専攻の手引きをよく見て履修してください。